

多額の現金が
必要に...



息子を名乗る男から
いきなり電話が...

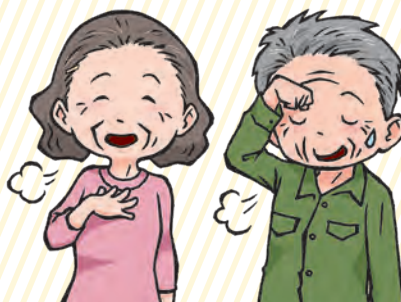
STOP



それ、詐欺かも しれません!!



危なかった!
騙される
ところでした



生命保険の解約や生命保険でお金を借りる制度を利用して、
現金をだまし取られるケースが増えています

詐欺の被害にあわないために!

詐欺の手口と注意点

よくみられる詐欺の主な手口をまとめました。6つの事例はいずれも

詐欺の可能性があります。あわてて生命保険の解約等はしないで、まずご相談ください。

CASE.01

オレオレ 詐欺

警察官を名乗る者から、「あなたの口座(携帯電話)が犯罪に使われている」「SNS・ビデオ通話で取調べを行う」と言われたら、それは詐欺!

POINT!!

警察官がSNSやビデオ通話で連絡を取ることはありません。偽の逮捕状や警察手帳を示す手口もあるので注意しましょう。

CASE.02

還付金 詐欺

市役所等の職員を名乗る者からの「医療費の払い戻しがある」「今すぐATMに行って」との電話は詐欺!

POINT!!

ATMを操作しても還付金を受け取る機能はありません。

CASE.03

キャッシュカードを だまし取る詐欺

警察や銀行協会の職員を名乗る者から、「あなた名義のキャッシュカードが悪用されている」「古いキャッシュカードを預かる。新しいものと交換する」との電話は詐欺!

POINT!!

銀行協会の職員等がキャッシュカードを預かったり暗証番号を尋ねたりすることは絶対にありません。

CASE.04

SNS型 投資詐欺

SNSを通じて、著名人や投資家を名乗る者から、「絶対にもうかる」「確実に利益が出る」などの言葉で投資に誘われたら、それは詐欺!

POINT!!

直接会ったことのない相手から、SNSで投資話をされたら、詐欺を疑い、警察に相談してください。

CASE.05

SNS型 ロマンス詐欺

SNSを通じて、恋愛感情や親近感を抱かせ、「二人の将来のために投資しよう」「結婚するためにはお金が必要」などの言葉で誘われたら、それは詐欺!

POINT!!

直接会ったことのない相手から、SNSでお金を要求されたら、詐欺を疑い、警察に相談してください。

CASE.06

架空料金 請求詐欺

通信事業者やパソコン事業者などを名乗る者から、「コンビニで電子マネーカードを買って、番号を教えて」と言われたら、それは詐欺!

POINT!!

「未納料金」「パソコン修理費用」などの支払いのために、電子マネーカードを購入させることはありません。

無料でできる防犯対策の一例

国際電話番号の犯行利用が増加しています。海外との電話が不要な方は、

国際電話不取扱受付センター(0120-210-364)に利用休止の申込み(無料)をすることで、**国際電話番号の発着信をブロック**することができます。(※固定電話・ひかり電話が対象)



不審な電話やメール、SNSなどのメッセージを受けた場合は、
最寄りの**警察署または警察相談専用電話(#9110)**までご相談ください。